

第3回評価委員会からの御指摘事項への対応について下記のとおり修正いたします。

指摘	該当箇所	変更前内容	修正後内容
1	前文 (資料4 2ページ)	第3期中期計画において法人が目指す方向性は、「高齢者医療」「 <u>救急診療</u> 」「在宅支援」「予防医療」の4つを柱とし、3事業体が連携しながら地域住民が安心して暮らせる体制を整えることである。	第3期中期計画において法人が目指す方向性は、「高齢者医療」「 <u>救急医療</u> 」「在宅支援」「予防医療」の4つを柱とし、3事業体が連携しながら地域住民が安心して暮らせる体制を整えることである。
2	前文 【各事業体の役割】 (資料4 2ページ)	西部メディカルは、法人の中核として「高齢者医療」と「 <u>救急診療</u> 」を2本柱とする。高齢者医療では、通院や受診のしやすさを確保しつつ各専門科疾患だけでなく肺炎・尿路感染症・廃用症候群など要介護状態に移行しかねない段階の高齢患者に対応し、また、骨折、外傷、消化器がん、泌尿器がん、眼科疾患などの外科的ニーズにも応える。	西部メディカルは、法人の中核として「高齢者医療」と「 <u>救急医療</u> 」を2本柱とする。高齢者医療では、通院や受診のしやすさを確保しつつ各専門科疾患だけでなく肺炎・尿路感染症・廃用症候群など要介護状態に移行しかねない段階の高齢患者に対応し、また、骨折、外傷、消化器がん、泌尿器がん、眼科疾患などの外科的ニーズにも応える。
3	前文 【課題と方策】 (資料4 3ページ)	<p>西部メディカルは250床のうち203床の稼働にとどまっており、<u>病床稼働率（病床稼働率（％）＝年延入院患者数／年延病床数×100）は80％未満となっている。このため入院収益が伸び悩み、安定した収益確保が困難な状況である。更に西部メディカルには、脳梗塞、心筋梗塞の急性期治療、肝胆膵がん手術など、ICUを活用した高度急性期医療を担う体制が整っておらず収益の柱となる中核的医療分野はない。一方で、人件費と委託費が医業収益の約80％を占めており、費用構造の硬直性が経営を圧迫している。</u></p> <p><u>法人はこの状況を改善するため、「病床稼働率の向上」と「費用構造の適正化」を重点課題とし、次の方策を推進する。</u></p> <p><u>1 病床稼働率の向上</u></p> <p><u>(1) 病床機能を再編し、一部を地域包括ケア病床に転換。急性期を脱した患者を積極的に受入れ、病床稼働率を高める。</u></p> <p><u>(2) 救急トリアージ制度を向上させ、救急車受入率を引き上げ、急性期入院の増加につな</u></p>	<p>病床稼働率の向上と経営安定化に向けた病床機能再編</p> <p>西部メディカルでは、許可病床250床のうち実際の稼働は203床にとどまり、そのうち稼働率80％（<u>病床稼働率（％）＝年間延入院患者数／年間延病床数×100</u>）しか稼働していない。これは、すべての病床を急性期病棟として運用しているためであり、軽症から回復期までの多様な患者を柔軟に受け入れできないことが主因である。このため、病床機能を再編し、<u>全体の稼働率を引き上げることが喫緊の課題となっている。</u></p> <p><u>一方で、未稼働病床を含めた250床全病床を稼働させるためには、多額の投資と追加人員の確保が必要であり、地域医療構想や域内救急の収容状況とも整合しない。したがって、無理な拡張ではなく、機能分化と効率化によって持続可能な運営を目指す必要がある。</u></p> <p>西部メディカルは現在、病床稼働率の低迷により入院収益が伸び悩み、安定した経営基盤の確立が困難な</p>

指摘	該当箇所	変更前内容	修正後内容
		<p>げる。</p> <p>(3) <u>認定看護師、特定行為研修修了看護師を育成し、病床マネジメントや専門治療を担える看護師を増やし、安全かつ効率的に病棟を運営する。</u></p>	<p>状況にある。さらに、<u>脳梗塞、心筋梗塞などの急性循環器疾患、肝胆膵がんの手術など、ICUを活用した高度急性期医療の体制が十分ではなく、収益の柱となる中核的医療分野が確立していない。</u></p> <p><u>また、人件費及び委託費は、医業収益の約80%を占め、費用構造の硬直化が進行している。</u></p> <p><u>このような状況を踏まえ、これ以上の経営悪化を防止し、地域医療構想に整合した持続可能な経営体制を確立するため、西部メディカルは次の方策を推進する。</u></p> <p><u>1 病床機能の最適化による稼働率の向上</u></p> <p><u>(1) 病床構成を「急性期病床158床・地域包括ケア病床45床」に再編し、急性期治療を脱した患者の受け入れを積極的に進めることで、全体の稼働率を引き上げる。これにより、過剰な急性期病床を抑制しつつ、地域医療構想に沿った効率的な病床運用を実現する。</u></p> <p><u>(2) 手術件数を計画的に増加させるとともに、術式・症例構成の見直しにより入院単価を引き上げる。特に外科系(整形外科・外科など)を中心に、紹介患者と短期滞在手術をバランスよく組み合わせ、急性期収益の底上げを図る。</u></p> <p><u>(3) 救急応需率を維持しつつ、救急トリアージの制度を向上させ、より重症度・緊急性の高い症例を重点的に受け入れる体制へ移行する。これにより、地域の救急体制を守りながら、質の高い急性期医療を提供する。</u></p> <p><u>(4) 認定看護師及び特定行為研修修了看護師を育成し、専門的判断に基づく病床マネジメントを強化することで、安全性と効率性を両立させた病棟運営を行う。</u></p>

地方独立行政法人茨城県西部医療機構第3期中期計画（案）修正箇所

指摘	該当箇所	変更前内容	修正後内容
4	前文 【課題と方策】 2 費用構造の適正化 (2) (資料4 4ページ)	(2) 診療点数と比較して高額となりがちな非常勤医師契約を縮減し、大学との連携を通じて常勤医師を確保。あわせて <u>初期・専攻(後期)研修医</u> を安定的に受け入れ、教育病院機能を整備することで若手医師の育成・定着を図る。	(2) 診療点数と比較して高額となりがちな非常勤医師契約を縮減し、大学との連携を通じて常勤医師を確保。あわせて <u>臨床研修医・専攻医</u> を安定的に受け入れ、教育病院機能を整備することで若手医師の育成・定着を図る。
5	前文 3 採用基盤の強化 (1) (資料4 4ページ)	(1) 医師・看護師 <u>派遣</u> 業者を複数社と契約し、採用窓口を拡大する。	(1) 医師・看護師 <u>紹介</u> 業者を複数社と契約し、採用窓口を拡大する。
6	前文 (資料4 4ページ)	以上を踏まえ、法人は地域の、 <u>中核病院</u> としての責務を果たし、設立団体である筑西市と協議のうえ策定した中期目標を着実に実現するため、これを定める。 この中期計画期間中は、現状を直視しつつ「高齢者医療」「 <u>救急診療</u> 」「在宅医療」「予防医療」を中心に据え、2026（令和8）から2029（令和11）年度にかけて明確な成果を出すことを目指す。	以上を踏まえ、法人は地域の、 <u>中核的医療機関</u> としての責務を果たし、設立団体である筑西市と協議のうえ策定した中期目標を着実に実現するため、これを定める。 この中期計画期間中は、現状を直視しつつ「高齢者医療」「 <u>救急医療</u> 」「在宅医療」「予防医療」を中心に据え、2026（令和8）から2029（令和11）年度にかけて明確な成果を出すことを目指す。
7	第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 1 医療サービスの向上 (2) 急性期を中心に地域特性を反映する医療の提供 イ (資料4 5ページ)	イ 患者を積極的に受け入れ、地域における <u>中核病院</u> としての役割を果たす。また、救急においては、断らない救急に取り組むとともに、トリアージの結果、対応が困難な高度医療の対象患者については、筑波大学附属病院や自治医科大学附属病院をはじめとする、大学病院、三次救急を含む高次医療機関と密接に連携し、円滑に治療を提供する。	イ 患者を積極的に受け入れ、地域における <u>中核的医療機関</u> としての役割を果たす。また、救急においては、断らない救急に取り組むとともに、トリアージの結果、対応が困難な高度医療の対象患者については、筑波大学附属病院や自治医科大学附属病院をはじめとする、大学病院、三次救急を含む高次医療機関と密接に連携し、円滑に治療を提供する。

地方独立行政法人茨城県西部医療機構第3期中期計画（案）修正箇所

指摘	該当箇所	変更前内容	修正後内容																																								
8	第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 1 医療サービスの向上 (7) 小児医療への取組 イ (資料4 7ページ)	イ <u>筑波大学附属病院、自治医科大学附属病院と連携し</u> 、医師を確保し、継続的な入院治療体制を充実させる。	イ <u>関連大学との連携、茨城県地域医療対策協議会を通して</u> 医師を確保し、継続的な入院治療体制を充実させる。																																								
9	第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 2 医療提供体制の整備 (1) 医療提供体制の強化に向けた医療従事者の確保 イ 職種ごとの人材確保及び定着に向けた取組を下記のとおり進める。 (ア) 医師 a (資料4 9ページ)	a <u>筑波大学、自治医科大学との連携強化により</u> 、常勤・非常勤派遣や寄附講座を活用し、医師確保を推進する。	a <u>関連大学との連携、茨城県地域医療対策協議会や寄附講座を活用し</u> 、常勤・非常勤医師確保を推進する。																																								
10	第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 2 医療提供体制の整備 〔指標〕 (資料4 10ページ)	〔指標〕 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2024(R6)</th> <th>2026(R8)</th> <th>2029(R11)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目</td> <td>(実績)</td> <td>(目標)</td> <td>(目標)</td> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>36人</td> <td><u>36人</u></td> <td><u>46人</u></td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>182人</td> <td>191人</td> <td><u>210人</u></td> </tr> <tr> <td>薬剤師</td> <td>12人</td> <td>13人</td> <td><u>14人</u></td> </tr> </tbody> </table>	年度	2024(R6)	2026(R8)	2029(R11)	項目	(実績)	(目標)	(目標)	医師	36人	<u>36人</u>	<u>46人</u>	看護師	182人	191人	<u>210人</u>	薬剤師	12人	13人	<u>14人</u>	〔指標〕 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2024(R6)</th> <th>2026(R8)</th> <th>2029(R11)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>項目</td> <td>(実績)</td> <td>(目標)</td> <td>(目標)</td> </tr> <tr> <td>医師</td> <td>36人</td> <td><u>37人</u></td> <td><u>38人</u></td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>182人</td> <td>191人</td> <td><u>192人</u></td> </tr> <tr> <td>薬剤師</td> <td>12人</td> <td>13人</td> <td><u>13人</u></td> </tr> </tbody> </table>	年度	2024(R6)	2026(R8)	2029(R11)	項目	(実績)	(目標)	(目標)	医師	36人	<u>37人</u>	<u>38人</u>	看護師	182人	191人	<u>192人</u>	薬剤師	12人	13人	<u>13人</u>
年度	2024(R6)	2026(R8)	2029(R11)																																								
項目	(実績)	(目標)	(目標)																																								
医師	36人	<u>36人</u>	<u>46人</u>																																								
看護師	182人	191人	<u>210人</u>																																								
薬剤師	12人	13人	<u>14人</u>																																								
年度	2024(R6)	2026(R8)	2029(R11)																																								
項目	(実績)	(目標)	(目標)																																								
医師	36人	<u>37人</u>	<u>38人</u>																																								
看護師	182人	191人	<u>192人</u>																																								
薬剤師	12人	13人	<u>13人</u>																																								

地方独立行政法人茨城県西部医療機構第3期中期計画（案）修正箇所

指摘	該当箇所	変更前内容				修正後内容																																																					
		臨床検査技師	19人	<u>21人</u>	<u>24人</u>	臨床検査技師	19人	<u>22人</u>	<u>22人</u>																																																		
		診療放射線技師	14人	16人	16人	診療放射線技師	14人	16人	16人																																																		
		理学療法士	11人	<u>15人</u>	<u>19人</u>	理学療法士	11人	<u>17人</u>	<u>17人</u>																																																		
		作業療法士	6人	<u>6人</u>	<u>8人</u>	作業療法士	6人	<u>7人</u>	<u>7人</u>																																																		
		言語聴覚士	3人	4人	<u>5人</u>	言語聴覚士	3人	4人	<u>4人</u>																																																		
		臨床工学技士	5人	5人	5人	臨床工学技士	5人	5人	5人																																																		
		管理栄養士	4人	<u>4人</u>	<u>4人</u>	管理栄養士	4人	<u>6人</u>	<u>6人</u>																																																		
1 1	<p>第4 財務内容の改善に関する目標を達成するため取るべき措置</p> <p>1 経営基盤の構築</p> <p>〔指標〕</p> <p>(資料4 19ページ)</p>	<p>〔指標〕</p> <table border="1" data-bbox="743 794 1393 1441"> <thead> <tr> <th data-bbox="743 794 949 887">項目 \ 年度</th> <th data-bbox="949 794 1097 887">2024(R6) (実績)</th> <th data-bbox="1097 794 1245 887">2026(R8) (目標)</th> <th data-bbox="1245 794 1393 887">2029(R11) (目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="743 887 949 979">経常収支比率</td> <td data-bbox="949 887 1097 979">85.4%</td> <td data-bbox="1097 887 1245 979"><u>88.0%</u></td> <td data-bbox="1245 887 1393 979"><u>92.9%</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="743 979 949 1072">医業収支比率</td> <td data-bbox="949 979 1097 1072">80.5%</td> <td data-bbox="1097 979 1245 1072"><u>80.5%</u></td> <td data-bbox="1245 979 1393 1072"><u>86.8%</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="743 1072 949 1165">人件費対医業収支比率</td> <td data-bbox="949 1072 1097 1165">73.9%</td> <td data-bbox="1097 1072 1245 1165"><u>72.0%</u></td> <td data-bbox="1245 1072 1393 1165"><u>66.0%</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="743 1165 949 1257">材料費対医業収支比率</td> <td data-bbox="949 1165 1097 1257">21.7%</td> <td data-bbox="1097 1165 1245 1257">20.9%</td> <td data-bbox="1245 1165 1393 1257"><u>20.7%</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="743 1257 949 1350">薬品費対医業収支比率</td> <td data-bbox="949 1257 1097 1350">8.4%</td> <td data-bbox="1097 1257 1245 1350"><u>8.0%</u></td> <td data-bbox="1245 1257 1393 1350"><u>7.9%</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="743 1350 949 1441">経費対医業収支比率</td> <td data-bbox="949 1350 1097 1441">28.1%</td> <td data-bbox="1097 1350 1245 1441"><u>28.5%</u></td> <td data-bbox="1245 1350 1393 1441"><u>25.8%</u></td> </tr> </tbody> </table>	項目 \ 年度	2024(R6) (実績)	2026(R8) (目標)	2029(R11) (目標)	経常収支比率	85.4%	<u>88.0%</u>	<u>92.9%</u>	医業収支比率	80.5%	<u>80.5%</u>	<u>86.8%</u>	人件費対医業収支比率	73.9%	<u>72.0%</u>	<u>66.0%</u>	材料費対医業収支比率	21.7%	20.9%	<u>20.7%</u>	薬品費対医業収支比率	8.4%	<u>8.0%</u>	<u>7.9%</u>	経費対医業収支比率	28.1%	<u>28.5%</u>	<u>25.8%</u>	<p>〔指標〕</p> <table border="1" data-bbox="1451 794 2110 1441"> <thead> <tr> <th data-bbox="1451 794 1657 887">項目 \ 年度</th> <th data-bbox="1657 794 1805 887">2024(R6) (実績)</th> <th data-bbox="1805 794 1953 887">2026(R8) (目標)</th> <th data-bbox="1953 794 2101 887">2029(R11) (目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1451 887 1657 979">経常収支比率</td> <td data-bbox="1657 887 1805 979">85.4%</td> <td data-bbox="1805 887 1953 979"><u>88.3%</u></td> <td data-bbox="1953 887 2101 979"><u>88.3%</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1451 979 1657 1072">医業収支比率</td> <td data-bbox="1657 979 1805 1072">80.5%</td> <td data-bbox="1805 979 1953 1072"><u>80.6%</u></td> <td data-bbox="1953 979 2101 1072"><u>81.6%</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1451 1072 1657 1165">人件費対医業収支比率</td> <td data-bbox="1657 1072 1805 1165">73.9%</td> <td data-bbox="1805 1072 1953 1165"><u>71.5%</u></td> <td data-bbox="1953 1072 2101 1165"><u>70.9%</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1451 1165 1657 1257">材料費対医業収支比率</td> <td data-bbox="1657 1165 1805 1257">21.7%</td> <td data-bbox="1805 1165 1953 1257">20.9%</td> <td data-bbox="1953 1165 2101 1257"><u>20.5%</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1451 1257 1657 1350">薬品費対医業収支比率</td> <td data-bbox="1657 1257 1805 1350">8.4%</td> <td data-bbox="1805 1257 1953 1350"><u>7.9%</u></td> <td data-bbox="1953 1257 2101 1350"><u>7.8%</u></td> </tr> <tr> <td data-bbox="1451 1350 1657 1441">経費対医業収支比率</td> <td data-bbox="1657 1350 1805 1441">28.1%</td> <td data-bbox="1805 1350 1953 1441"><u>28.1%</u></td> <td data-bbox="1953 1350 2101 1441"><u>28.4%</u></td> </tr> </tbody> </table>	項目 \ 年度	2024(R6) (実績)	2026(R8) (目標)	2029(R11) (目標)	経常収支比率	85.4%	<u>88.3%</u>	<u>88.3%</u>	医業収支比率	80.5%	<u>80.6%</u>	<u>81.6%</u>	人件費対医業収支比率	73.9%	<u>71.5%</u>	<u>70.9%</u>	材料費対医業収支比率	21.7%	20.9%	<u>20.5%</u>	薬品費対医業収支比率	8.4%	<u>7.9%</u>	<u>7.8%</u>	経費対医業収支比率	28.1%	<u>28.1%</u>	<u>28.4%</u>
項目 \ 年度	2024(R6) (実績)	2026(R8) (目標)	2029(R11) (目標)																																																								
経常収支比率	85.4%	<u>88.0%</u>	<u>92.9%</u>																																																								
医業収支比率	80.5%	<u>80.5%</u>	<u>86.8%</u>																																																								
人件費対医業収支比率	73.9%	<u>72.0%</u>	<u>66.0%</u>																																																								
材料費対医業収支比率	21.7%	20.9%	<u>20.7%</u>																																																								
薬品費対医業収支比率	8.4%	<u>8.0%</u>	<u>7.9%</u>																																																								
経費対医業収支比率	28.1%	<u>28.5%</u>	<u>25.8%</u>																																																								
項目 \ 年度	2024(R6) (実績)	2026(R8) (目標)	2029(R11) (目標)																																																								
経常収支比率	85.4%	<u>88.3%</u>	<u>88.3%</u>																																																								
医業収支比率	80.5%	<u>80.6%</u>	<u>81.6%</u>																																																								
人件費対医業収支比率	73.9%	<u>71.5%</u>	<u>70.9%</u>																																																								
材料費対医業収支比率	21.7%	20.9%	<u>20.5%</u>																																																								
薬品費対医業収支比率	8.4%	<u>7.9%</u>	<u>7.8%</u>																																																								
経費対医業収支比率	28.1%	<u>28.1%</u>	<u>28.4%</u>																																																								

地方独立行政法人茨城県西部医療機構第3期中期計画(案)修正箇所

指摘	該当箇所	変更前内容	修正後内容																																																																																								
12	第4 財務内容の改善に関する目標 を達成するため取るべき措置 2 収益の確保と費用の節減 〔指標〕 (資料4 20ページ)	<p>〔指標〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2024(R6)</th> <th>2026(R8)</th> <th>2029(R11)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>(実績)</th> <th>(目標)</th> <th>(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日平均入院患者 ※1</td> <td>167.3人</td> <td>172.5</td> <td><b>225.2人</b></td> </tr> <tr> <td>入院診療単価(急性期病床)</td> <td>53,342円</td> <td><b>55,000円</b></td> <td><b>57,000円</b></td> </tr> <tr> <td>入院診療単価(非急性期)</td> <td>-円</td> <td><b>-円</b></td> <td>31,000円</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数(急性期病床) ※2</td> <td>15日</td> <td>14日</td> <td>13日</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数(非急性期病床)</td> <td>-日</td> <td><b>-日</b></td> <td>21日</td> </tr> <tr> <td>病床稼働率(%) (急性期病床) ※3</td> <td>82.4%</td> <td>85%</td> <td><b>90%</b></td> </tr> <tr> <td>病床稼働率(%) (非急性期病床) ※4</td> <td>-%</td> <td><b>-%</b></td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>1日平均外来患者数</td> <td>376.2人</td> <td>380.0人</td> <td>385.0人</td> </tr> <tr> <td>外来診療単価</td> <td>13,347円</td> <td>13,500円</td> <td>13,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 2026(令和8)年度203床(急性期病床203床)、2029(令和11)年度<b>251床</b>(急性期病床<b>206床</b>・非急性期病床45床)</p> <p>※2 DPC入院期間Ⅱ期以内の割合を50%から70%に増加させる。</p>	年度	2024(R6)	2026(R8)	2029(R11)	項目	(実績)	(目標)	(目標)	1日平均入院患者 ※1	167.3人	172.5	<b>225.2人</b>	入院診療単価(急性期病床)	53,342円	<b>55,000円</b>	<b>57,000円</b>	入院診療単価(非急性期)	-円	<b>-円</b>	31,000円	平均在院日数(急性期病床) ※2	15日	14日	13日	平均在院日数(非急性期病床)	-日	<b>-日</b>	21日	病床稼働率(%) (急性期病床) ※3	82.4%	85%	<b>90%</b>	病床稼働率(%) (非急性期病床) ※4	-%	<b>-%</b>	85%	1日平均外来患者数	376.2人	380.0人	385.0人	外来診療単価	13,347円	13,500円	13,500円	<p>〔指標〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>2024(R6)</th> <th>2026(R8)</th> <th>2029(R11)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>(実績)</th> <th>(目標)</th> <th>(目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1日平均入院患者 ※1</td> <td>167.3人</td> <td>172.5</td> <td><b>172.5人</b></td> </tr> <tr> <td>入院診療単価(急性期病床)</td> <td>53,342円</td> <td><b>60,000円</b></td> <td><b>61,000円</b></td> </tr> <tr> <td>入院診療単価(非急性期)</td> <td>-円</td> <td><b>31,000円</b></td> <td>31,000円</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数(急性期病床) ※2</td> <td>15日</td> <td>14日</td> <td>13日</td> </tr> <tr> <td>平均在院日数(非急性期病床)</td> <td>-日</td> <td><b>35日</b></td> <td>21日</td> </tr> <tr> <td>病床稼働率(%) (急性期病床) ※3</td> <td>82.4%</td> <td>85%</td> <td><b>85%</b></td> </tr> <tr> <td>病床稼働率(%) (非急性期病床) ※4</td> <td>-%</td> <td><b>85%</b></td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>1日平均外来患者数</td> <td>376.2人</td> <td>380.0人</td> <td>385.0人</td> </tr> <tr> <td>外来診療単価</td> <td>13,347円</td> <td>13,500円</td> <td>13,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 2026(令和8)年度203床(急性期病床203床)、2029(令和11)年度<b>203床</b>(急性期病床<b>158床</b>・非急性期病床45床)</p> <p>※2 DPC入院期間Ⅱ期以内の割合を50%から70%に増加させる。</p> <p>※3 救急からの入院を48%から50%に増加さ</p>	年度	2024(R6)	2026(R8)	2029(R11)	項目	(実績)	(目標)	(目標)	1日平均入院患者 ※1	167.3人	172.5	<b>172.5人</b>	入院診療単価(急性期病床)	53,342円	<b>60,000円</b>	<b>61,000円</b>	入院診療単価(非急性期)	-円	<b>31,000円</b>	31,000円	平均在院日数(急性期病床) ※2	15日	14日	13日	平均在院日数(非急性期病床)	-日	<b>35日</b>	21日	病床稼働率(%) (急性期病床) ※3	82.4%	85%	<b>85%</b>	病床稼働率(%) (非急性期病床) ※4	-%	<b>85%</b>	85%	1日平均外来患者数	376.2人	380.0人	385.0人	外来診療単価	13,347円	13,500円	13,500円
年度	2024(R6)	2026(R8)	2029(R11)																																																																																								
項目	(実績)	(目標)	(目標)																																																																																								
1日平均入院患者 ※1	167.3人	172.5	<b>225.2人</b>																																																																																								
入院診療単価(急性期病床)	53,342円	<b>55,000円</b>	<b>57,000円</b>																																																																																								
入院診療単価(非急性期)	-円	<b>-円</b>	31,000円																																																																																								
平均在院日数(急性期病床) ※2	15日	14日	13日																																																																																								
平均在院日数(非急性期病床)	-日	<b>-日</b>	21日																																																																																								
病床稼働率(%) (急性期病床) ※3	82.4%	85%	<b>90%</b>																																																																																								
病床稼働率(%) (非急性期病床) ※4	-%	<b>-%</b>	85%																																																																																								
1日平均外来患者数	376.2人	380.0人	385.0人																																																																																								
外来診療単価	13,347円	13,500円	13,500円																																																																																								
年度	2024(R6)	2026(R8)	2029(R11)																																																																																								
項目	(実績)	(目標)	(目標)																																																																																								
1日平均入院患者 ※1	167.3人	172.5	<b>172.5人</b>																																																																																								
入院診療単価(急性期病床)	53,342円	<b>60,000円</b>	<b>61,000円</b>																																																																																								
入院診療単価(非急性期)	-円	<b>31,000円</b>	31,000円																																																																																								
平均在院日数(急性期病床) ※2	15日	14日	13日																																																																																								
平均在院日数(非急性期病床)	-日	<b>35日</b>	21日																																																																																								
病床稼働率(%) (急性期病床) ※3	82.4%	85%	<b>85%</b>																																																																																								
病床稼働率(%) (非急性期病床) ※4	-%	<b>85%</b>	85%																																																																																								
1日平均外来患者数	376.2人	380.0人	385.0人																																																																																								
外来診療単価	13,347円	13,500円	13,500円																																																																																								

地方独立行政法人茨城県西部医療機構第3期中期計画（案）修正箇所

指摘	該当箇所	変更前内容	修正後内容
		<p>※3 救急からの入院を48%から50%に増加させることで、1日平均入院患者数172.5人、病床稼働率85%となる。</p> <p>※4 筑波大学附属病院、自治医科大学附属病院との連携により、非急性期病床において、急性期の治療を脱した患者の受け入れを行い、需要に応える。</p>	<p>せることで、1日平均入院患者数172.5人、病床稼働率85%となる。</p> <p>※4 筑波大学附属病院、自治医科大学附属病院との連携により、非急性期病床において、急性期の治療を脱した患者の受け入れを行い、需要に応える。</p>